

近畿大学病院中央臨床検査部で髄液・胸水・腹水・関節液の検査を受けられた
患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院中央臨床検査部（以下、当検査部）では、「UF-5000、および XN-9000 の体液モードにおける自動体液解析性能評価に関する研究」という臨床研究を行っています。そのため、当検査部で髄液・胸水・腹水・関節液の検査を受けられた患者様の診療情報と検査実施後に余った検体を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

この研究では、全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000（シスメックス株式会社：兵庫）、および多項目自動血球計数装置 XN-9000（シスメックス株式会社：兵庫）の体液モードにおける体液分析精度を、目視法との比較により性能評価をすることを主な目的としています。そのため、当検査部で髄液・胸水・腹水・関節液の検査を受けられた患者様を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。また、研究のために取得した試料・情報は、本研究の目的のためのみに使用し、二次利用は行いません。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

研究に用いる情報は、電子診療録の情報を利用します。電子診療録から、年齢、性別、診断名、臨床病期、治療方法、予後、および各種検査結果（血液検査・細菌検査・病理学的検査・画像検査）の情報を得ます。研究に用いる試料は、近畿大学病院中央臨床検査部に提出された、体腔穿刺検体（髄液・胸水・腹水・関節液）、の日常検査を実施した後の残余検体を用います。

③ 利用を開始する予定日

医学部長による研究実施許可日（2023年10月18日）

④ 利用する者の範囲

本研究に参加する中央臨床検査部の職員

この研究は、近畿大学病院のみで行われる研究であり、外部への試料・情報の提供はありません。

⑤ 試料・情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報や残余検体が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、2025年1月1日以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院（中央臨床検査部） 上野 稔

電話：072-366-0221（内線：2181）

以上